

④6 メーターの見方

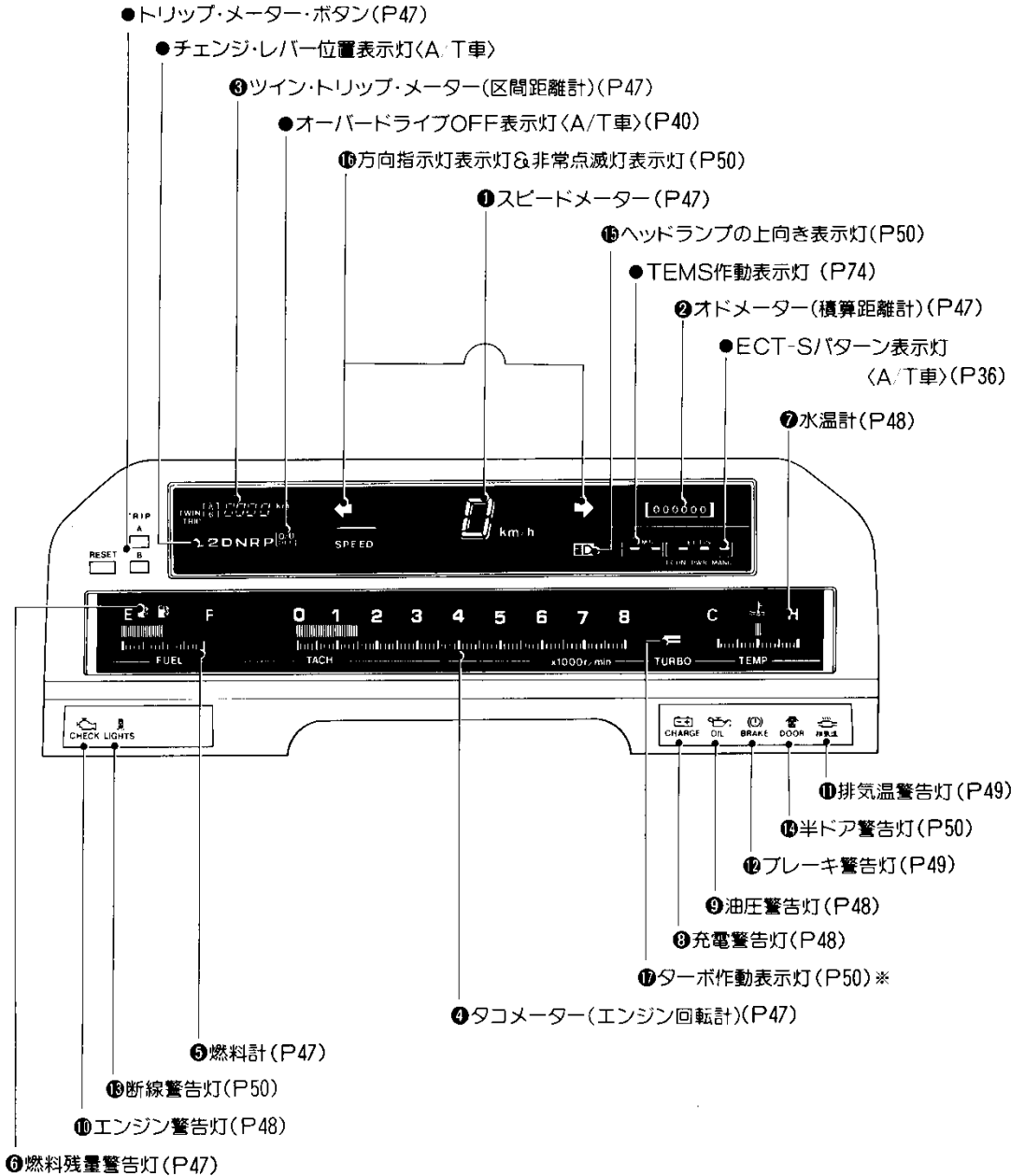
メーターにはデジタル式と指針式があります。

デジタル式メーターのかたはこのままお読みください。指針式メーターのかたは51ページからお読みください。

■エレクトロニック・ディスプレイ・メーター(デジタル式メーター)

▶各部の名称と働き

メーターの見方



(※) ターボ作動表示灯⑦はターボのみ

(注) A/T……オートマチック・トランスミッション

()内は説明ページを示します。

無断複製禁止

①スピードメーター

車両の走行速度を示します。

105km/h以上になるとチャイムが鳴り警告します。

②オドメーター(積算距離計)

走行した総距離をkmの単位で表示します。

③ツイン・トリップ・メーター(区間距離計)

2つの異なる区間または期間に走行する距離を知りたいときに使用します。

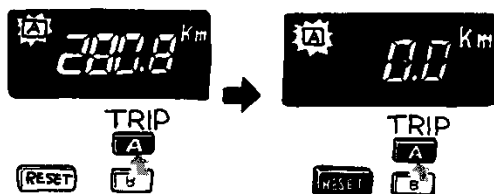
1. kmの単位で表示します。

2. Aのボタンを押すと計器内左上に[A]と走行距離が表示されます。

Bのボタンを押すと[B]と走行距離が表示されます。

3. [A]を0にもどしたいときはAのボタンを押したままRESETボタンを押します。

[B]の場合も同様にBのボタンを押したままRESETボタンを押します。



バッテリーをはずしたときは必ず区間距離計を0にしてください。0にしないと正しい表示をしない場合があります。

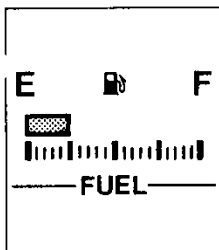
ちょっと一言

④タコメーター(エンジン回転計)

毎分のエンジン回転数を示します。

赤色表示(エンジンの許容回転数をこえている)にはいらないように運転してください。

⑤燃料計



燃料タンク内の燃料残量を示します。燃料タンク容量は65ℓです。

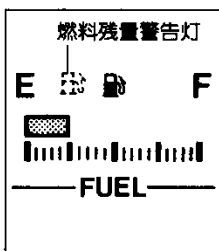
エンジン・スイッチをONにすると約1秒後に残量を表示します。



注意!

1. Eに近づいたら早めに燃料を補給してください。
2. 高速道路や自動車専用道路での燃料ぎれは違反になります。走行前に必ず燃料が十分あることを確認してください。

⑥燃料残量警告灯



燃料の残量が少なくなったことを知らせます。

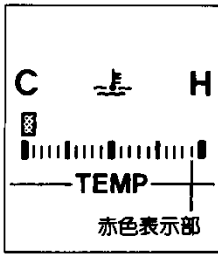
1. エンジン・スイッチがONのとき作動します。
2. 約10ℓ以下になると点灯します。



注意!

燃料残量警告灯が点灯したら早めに燃料を補給してください。

⑦ 水温計



エンジン冷却水の温度を示します。

1. エンジン・スイッチをONにすると約1秒後に表示します。
2. 通常は、Hの赤色表示部より左側を表示します。



Hの赤色表示部にはいったときは、オーバーヒートのおそれがあります。ただしに車を安全な場所に止め、処置をしてください。

(97ページの「オーバーヒートの処置」を参照してください)

⑧ 充電警告灯



CHARGE

エンジン回転中、バッテリーの充電状態を示します。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中、充電状態に異常があると点灯します。
3. エンジン回転中に点灯したときは、ファン・ベルトの切れなどが考えられます。ただしに速度を落とし安全な場所へ停車して、トヨタ販売店へご連絡ください。

⑨ 油圧警告灯



OIL

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの流れの状態を示します。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン・オイルの不足かオイルの流れに異常があると点灯します。
3. エンジン回転中に点灯したときは、エンジンを止めてオイル量を点検してください。
(点検方法は「整備手帳」を参照してください)
4. オイルが適量はいっているのに点灯する場合、そのまま走行するとエンジンの故障を起こすおそれがありますので点検を受けてください。

⑩ エンジン警告灯



CHECK

エンジン回転中、エンジン電子制御システムの異常を知らせます。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯します。
3. ターボ車で点灯した場合、ターボ装置の不具合も考えられますのでエンジン回転を2000回転以下かつ70km/h以下で走行してください。



次のような場合はトヨタ販売店で必ず点検を受けてください。

1. エンジン・スイッチをONにしても点灯しないとき
2. エンジン回転中、点灯したままのとき

メーターの見方

⑪ 排気温警告灯



排気温

触媒装置の温度を示します。

1. エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. 触媒装置の温度が異常に高くなると点灯し警告します。
3. エンジン・スイッチをONにしても点灯しない場合は、点検を受けてください。
4. エンジン回転中、「充電警告灯」が点灯すると、「排気温警告灯」も同時に点灯します。

この場合、触媒の温度上昇を警告しているのではなく充電装置の異常を警告しています。



注意！

「排気温警告灯」が点灯した場合、必ず次の処置をしてください。

1. 走行中の場合

- 警告灯が点灯したときの半分程度に速度を落としてください。普通は数分以内に消灯します。
- 速度を落としても消灯しない場合は、枯れ草などの燃えやすいもののない場所に停車してください。
- 警告灯が消灯すればもとのように走行できます。

2. 停車中の場合

- 停車しても消灯しない場合は、エンジンを止めてください。約10分間エンジンを止めた後、エンジンを始動して消灯していることを確認してください。

消灯しない場合または再び点灯する場合は、そのまま使用せず点検を受けてください。

⑫ ブレーキ警告灯



BRAKE

ブレーキ装置の状態を示します。

1. エンジン・スイッチがONのとき次のような場合に点灯します。
 - パーキング(駐車)・ブレーキをかけたままのとき
(ブレーキを解除すれば消灯します)
 - ブレーキ液の不足
 - 4輪ESC(4輪すべり制御装置)の故障
<4輪ESC付き車のみ>
2. 停車時、エンジン回転中にパーキング(駐車)・ブレーキを解除しても点灯したままのときは、ブレーキ液の量を点検してください。
(点検方法は「整備手帳」を参照してください。)
3. ブレーキ液が適量はいっているのに点灯する場合は、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。
4. 万一、走行中に点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。この場合ブレーキの効きが悪くなっているおそれがありますので、ブレーキ・ペダルを踏み、効きが悪いときはブレーキ・ペダルを強く踏んでください。



注意！

走行前に、必ず消灯していることを確認してください。

⑬断線警告灯



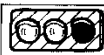
尾灯、駐車灯および制動灯の電球切れ、配線の異常を知らせます。

- 1.正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
- 2.エンジン回転中に、ライト・スイッチをONにしたときおよびブレーキ・ペダルを踏んだとき、各ランプの電球切れ、配線に異常があると点灯します。

⑭半ドア警告灯



ドアが確実に閉められていないときに点灯します。



警告灯が点灯したまま走行しないでください。

注意！

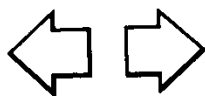
⑮ヘッドランプの上向き表示灯



点灯しているときは、ヘッドランプが上向きになっていることを知らせます。

ライト・スイッチでヘッドランプを上向きにすると点灯します。

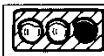
⑯方向指示灯表示灯&非常点滅灯表示灯



▶方向指示灯表示灯

方向指示灯が点滅していることを示します。

エンジン・スイッチがONのとき方向指示レバーを操作すると点滅します。



点滅が異常に速くなるときは、方向指示灯の電球切れが考えられます。

注意！

▶非常点滅灯表示灯

非常点滅灯が点滅していることを示します。

非常点滅灯スイッチを作動させると、両方の方向指示灯表示灯が同時に点滅します。

⑰ターボ作動表示灯 ターボ



走行中、ターボが作動していることを示します。

ターボが作動し過給圧があがると作動表示灯が点灯します。

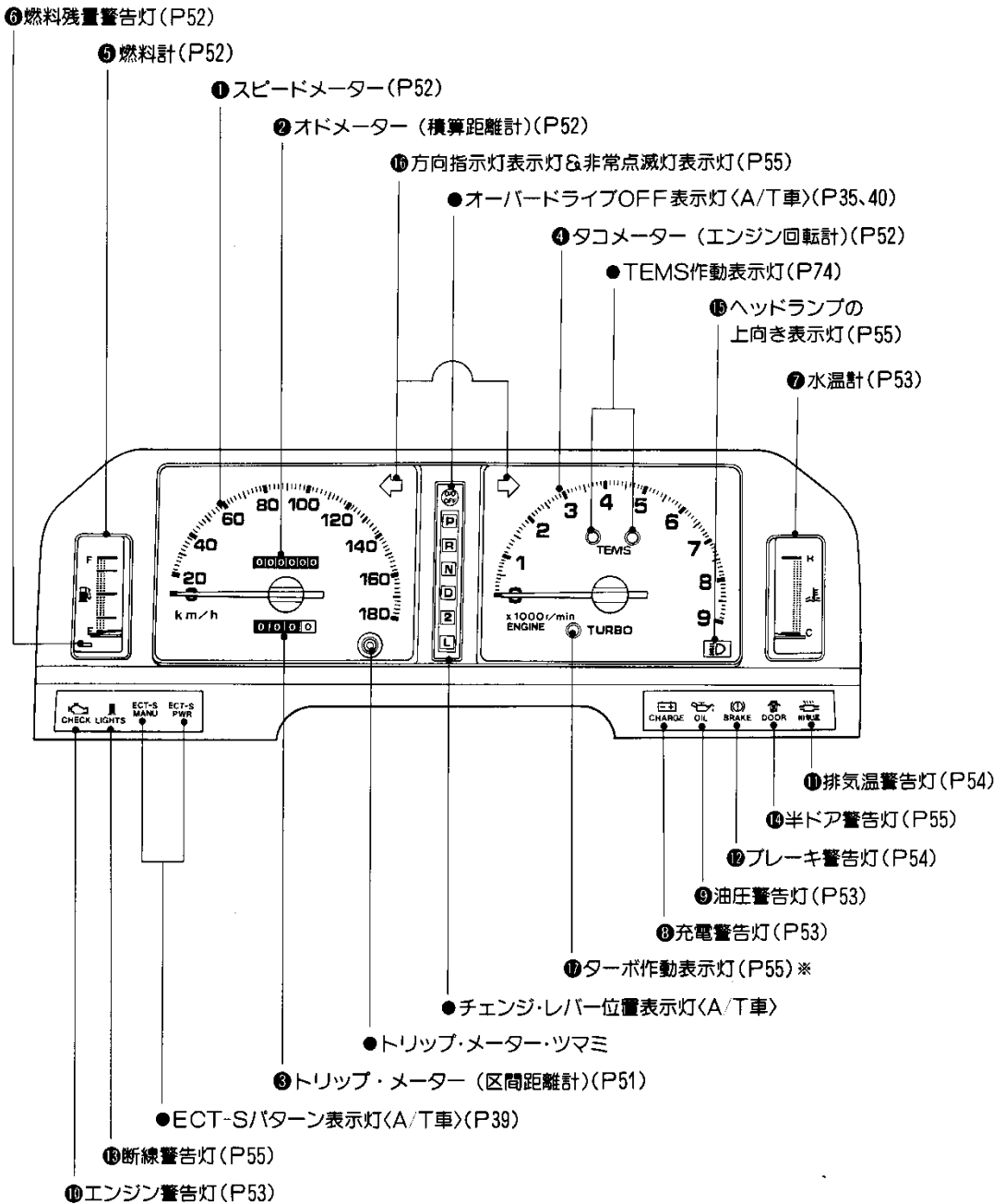


エンジン警告灯が点灯したままのときは、ターボ装置の不具合も考えられますので、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

注意！

■指針式メーター

▶各部の名称と働き



メーターの見方

(*) ターボ作動表示灯⑭はターボのみ

[注] A/T……オートマチック・トランスミッション

()内は説明ページを示します。

⑤② メーターの見方

指針式メーター

① スピードメーター

車両の走行速度を示します。

1. 約100km/hをこえると速度警報装置のチャイムが鳴り警告します。
2. チャイムが鳴っているとき指針がふれることがありますが無常ではありません。

② オドメーター(積算距離計)

走行した総距離をkmの単位で表示します。

③ トリップ・メーター(区間距離計)

ある区間または期間に走行する距離を知りたいときに使用します。

1. kmの単位で表示します。白地に黒文字は100mの単位です。
2. ツマミを押すと0にもどります。

④ タコメーター(エンジン回転計)

毎分のエンジン回転数を示します。

指針が赤色表示部(エンジンの許容回転数をこえている)にはいらないように運転してください。

⑤ 燃料計



燃料タンク内の燃料残量を示します。燃料タンク容量は65ℓです。

1. エンジン・スイッチに関係なく残量を示します。
2. 駐車時など長時間エンジンを止めておくとき指示が若干かわる場合もあります。
3. 燃料補給後、エンジン・スイッチをONにしてから指示が安定するまで、少し時間がかかります。



注意!

1. Eに近づいたら早めに燃料を補給してください。
2. 高速道路や自動車専用道路での燃料ぎれは違反になります。走行前に必ず燃料が十分あることを確認してください。

⑥ 燃料残量警告灯



燃料残量警告灯

燃料の残量が少なくなったことを知らせます。

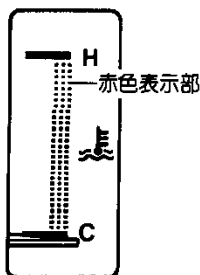
1. エンジン・スイッチがONのとき作動します。
2. 約10ℓ以下になると点灯します。



注意!

燃料残量警告灯が点灯したら早めに燃料を補給してください。

⑦ 水温計



エンジン冷却水の温度を示します。

1. エンジン・スイッチがONのとき作動します。
2. 通常は、Hの赤色表示部より下側を指示します。



指針がHの赤色表示部にはいったときは、オーバーヒートのおそれがあります。ただしに車を安全な場所に止め、処置をしてください。

(97ページの「オーバーヒートの処置」を参照してください。)

⑧ 充電警告灯



CHARGE

エンジン回転中、バッテリーの充電状態を示します。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中、充電状態に異常があると点灯します。
3. エンジン回転中に点灯したときは、ファン・ベルトの切れなどが考えられます。ただしに速度を落とし安全な場所へ停車して、トヨタ販売店へご連絡ください。

⑨ 油圧警告灯



OIL

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの流れの状態を示します。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン・オイルの不足かオイルの流れに異常があると点灯します。
3. エンジン回転中に点灯したときは、エンジンを止めてオイル量を点検してください。
(点検方法は「整備手帳」を参照してください。)
4. オイルが適量はいっているのに点灯する場合、そのまま走行するとエンジンの故障を起こすおそれがありますので点検を受けてください。

⑩ エンジン警告灯



CHECK

エンジン回転中、エンジン電子制御システムの異常を知らせます。

1. 正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯します。
3. ターボ車で点灯した場合、ターボ装置の不具合も考えられますのでエンジン回転を2000回転以下かつ70km/h以下で走行してください。



次のような場合はトヨタ販売店で必ず点検を受けてください。

- 注意！
1. エンジン・スイッチをONにしても点灯しないとき
 2. エンジン回転中、点灯したままのとき

① 排気温警告灯



排気温

触媒装置の温度を示します。

1. エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. 触媒装置の温度が異常に高くなると点灯し警告します。
3. エンジン・スイッチをONにしても点灯しない場合は、点検を受けてください。
4. エンジン回転中、「充電警告灯」が点灯すると、「排気温警告灯」も同時に点灯します。
この場合、触媒の温度上昇を警告しているのではなく充電装置の異常を警告しています。



注意！

「排気温警告灯」が点灯した場合、必ず次の処置をしてください。

1. 走行中の場合

- 警告灯が点灯したときの半分程度に速度を落としてください。普通は数分内に消灯します。
- 速度を落としても消灯しない場合は、枯れ草などの燃えやすいもののない場所に停車してください。
- 警告灯が消灯すればもとのように走行できます。

2. 停車中の場合

- 停車しても消灯しない場合は、エンジンを止めてください。約10分間エンジンを止めた後、エンジンを始動して消灯していることを確認してください。

消灯しない場合または再び点灯する場合は、そのまま使用せず点検を受けてください。

② ブレーキ警告灯



BRAKE

ブレーキ装置の状態を示します。

1. エンジン・スイッチがONのとき次のような場合に点灯します。
 - パーキング(駐車)・ブレーキをかけたままのとき
(ブレーキを解除すれば消灯します)
 - ブレーキ液の不足
 - 4輪ESC(4輪すべり制御装置)の故障
(4輪ESC付き車のみ)
2. 停車時、エンジン回転中にパーキング(駐車)・ブレーキを解除しても点灯したままのときは、ブレーキ液の量を点検してください。
(点検方法は「整備手帳」を参照してください。)
3. ブレーキ液が適量はいっているのに点灯する場合は、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。
4. 万一、走行中に点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。この場合ブレーキの効きが悪くなっているおそれがありますので、ブレーキ・ペダルを踏み、効きが悪いときはブレーキ・ペダルを強く踏んでください。



注意！

走行前に、必ず消灯していることを確認してください。

⑬断線警告灯



尾灯、駐車灯および制動灯の電球切れ、配線の異常を知らせます。

- 1.正常なときは、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
- 2.エンジン回転中に、ライト・スイッチをONにしたときおよびブレーキ・ペダルを踏んだとき、各ランプの電球切れ、配線に異常があると点灯します。

⑭半ドア警告灯



ドアが確実に閉められていないときに点灯します。



警告灯が点灯したまま走行しないでください。
注意！

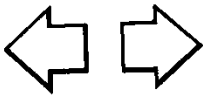
⑮ヘッドランプの上向き表示灯



点灯しているときは、ヘッドランプが上向きになっていることを知らせます。

ライト・スイッチでヘッドランプを上向きにすると点灯します。

⑯方向指示灯表示灯 & 非常点滅灯表示灯



▶方向指示灯表示灯

方向指示灯が点滅していることを示します。

エンジン・スイッチがONのとき方向指示レバーを操作すると点滅します。



点滅が異常に速くなるときは、方向指示灯の電球切れが考えられます。

注意！

▶非常点滅灯表示灯

非常点滅灯が点滅していることを示します。

非常点滅灯スイッチを作動させると、両方の方向指示灯表示灯が同時に点滅します。

⑰ターボ作動表示灯 ターボ

走行中、ターボが作動していることを示します。

ターボが作動し過給圧があがると作動表示灯が点灯します。



エンジン警告灯が点灯したままのときは、ターボ装置の不具合も考えられますので、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

注意！

